

Japanese Horticultural Therapy Association

日本園芸療法学会

News Letter No.23



2023年12月15日発行

日本園芸療法学会事務局

〒550-0001 大阪市西区土佐堀1丁目4-8 日栄ビル703A

有限会社あゆみコーポレーション内

E-mail : office@jht-assc.jp

1. 理事長挨拶

浅野房世

2023年も、まもなく終わろうとしています。

みなさんにとって、今年はどのような年だったでしょうか...

今年の夏は観測史上もっとも暑い夏だったようです。夕方には毎日たっぷり水を撒いたつもりですが、秋明菊の葉が焼け少々みずぼらしい花となりました。

世界では、一向に戦争がやむ気配がなく新たな火種も発火してしまいました。21世紀が、このように混沌とした時代になろうとは、予想していませんでした。

暗い事ばかり記述しましたが、関西地域の皆さんには38年ぶりの阪神タイガースの優勝がありました。阪神間には阪神電車・JR神戸線・阪急電車と浜側から山側に3つの線路が並行に大阪ー神戸間を通っています。この3つの電鉄がこぞって優勝セールをしたので、大阪も神戸も大賑わいの数日間となりました。また私事ですが、友人のお孫さんがドラフト1位で阪神タイガースに入りました。清々しい好青年で、来年からの野球観戦の楽しみができました。

閑話休題、さて以前から話題になっている当組織の法人化の事です。

別項目で報告する内容かもしれませんが、今回は経過報告なのでこのページに記載します。

任意団体が法人化することは時代の要請になっており、当組織も2年前から理事会で検討が始まりました。昨年(2022年11月)の大会で、皆さんにはこの件をご報告いたしました。今年の総会では、法人化の賛否の決議をする予定でしたが、法人化に関する郵送物やHPの資料を見ておられない会員も多く「法人化のメリット・デメリットがわからない」との意見が聞かれ、決議を中止しました。

法人化のワーキングチームは、「学会が法人化する意義は何か?」「社会の中で学会が担うべき役割はなにか」という原点に立ち返り、再度、日本園芸療法学会の法人化のあるべき姿を大所高所から検討することになりました。

このため法人化に関しては、少し時間をかけて検討することになりました。来年春にはもう少し方向性が見えてくると思われます。この件、いましばらくお時間をいただきます。

みなさん、良いお年をお迎えください。

2. 新理事紹介

当組織の法人化が少し先になるため、本来は2023年4月の役員一部改選が2023年11月18日の臨時理事会（書面）において、新理事4名が選任されましたのでお知らせします。理事就任の抱負をいただきました。

・ 剣持 卓也（兵庫県立大学大学院／兵庫県立淡路景観園芸学校）

この度、日本園芸療法学会理事を拝命いたしました剣持卓也と申します。国内における園芸療法の活用、発展及び園芸療法士の活躍に向けて微力ながら尽力して参りたいと思います。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

・ 田崎 史江（大阪河崎リハビリテーション大学）

このたび、日本園芸療法学会理事会のご推挙により理事に就任いたしました。昨年度より編集委員会の幹事を勤めさせていただいておりますが、学会員一人一人がこれからの園芸療法の発展に繋がる研究や実践を深め、世間に公表していく重要さを感じています。そのために自らも園芸療法の教育や基礎研究に力を注ぎ、皆様と一緒に学会を盛り上げていきたいと考えております。全力を挙げて職務に邁進する所存であります。皆様方のご指導、ご支援を心からお願い申し上げます。

・ 内田 雅子（H&Lプランテーション）

この度、日本園芸療法学会理事を拝命いたしました内田雅子です。

これまで精神科病院や精神科デイケア、精神障害者自立訓練施設、依存症回復支援施設、院内学級などで園芸療法士・精神保健福祉士として活動をしてまいりました。身に余る大役であり、皆様にはご指導やお力をお借りすることが多くあると思っておりますが、園芸療法の普及、学会の発展に尽くしていく所存です。どうぞよろしくお願ひいたします。

・ 中西 保太郎（適寿リハビリテーション病院）

日本園芸療法学会事務局をサポートする裏方としてお手伝いしてきましたが、この度、理事に就任することになりました。改めまして会員の皆様と協力して事業活動を展開し、園芸療法の普及、発展に力を尽くしたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

3. 人間・植物関係学会、日本園芸療法学会 2023 年合同大会報告

大会長 岩崎 寛(千葉大学大学院園芸学研究院 教授)

人間・植物関係学会、日本園芸療法学会 2023 年度合同大会が 11 月 14 日（土）、15 日（日）の日程で開催されました。「人と緑をつなぐデザイン」というテーマで千葉大学松戸キャンパスを会場とし、教育講演のみオンラインとのハイブリッド方式で開催しました。

事務局で集計した大会参加者は 173 名（現地参加 159 名、オンライン参加 14 名）で、うち園芸療法学会の会員として申込みされた参加者は 107 名でした。なお、非会員の参加も多く、40 名が非会員として参加されました。

口頭発表は 14 課題あり、14 日に 1 セッション、15 日に 3 セッション開催されました。調査研究から実践報告まで合同大会らしい幅広い発表内容で、積極的な質疑応答が行われました。ポスター発表は 8 課題の発表がありました。コアタイムの際には、多くの参加者で熱心な議論が交わされておりました。グループ活動発信ブ

ースは6課題の発表がありました。各地の特徴を活かした活動の内容が紹介され多くの参加者で賑わいました。

教育講演では、最初に大会長の岩崎より「人と緑をつなぐデザイン」と題して本大会テーマについての趣旨説明がありました。その後、話題提供として、国土交通省の荒金恵太様（国土交通省 国土交通政策研究所 主任研究官）に「国交省における緑と人に関する取り組み」と題してご講演頂きました。

その後、以下の2名の先生による教育講演がありました。

教育講演1「自然を活用したリハビリテーション」 笹原 信一郎（筑波大学医学医療系 准教授）

教育講演2「人の健康を考慮したランドスケープデザイン」 三谷 徹（東京大学工学部 教授）

会場は追加で椅子を出すほどの満席状態で、多くの参加者から、とても勉強になった講演だったとの感想を頂きました。

懇親会を松戸キャンパス 100周年記念ホールで開催しました。50名を超える参加者で、多くの方が久々の対面での懇親会を楽しんでおられました。

2日目は松戸キャンパスにある様々な庭園を千葉大学園芸学部学生の解説で巡る庭園ツアーを開催しました。60名を超える応募があり、4グループに分けて実施しました。前半は雨模様の中での開催でしたが、イタリア式庭園やフランス式庭園などを堪能されました。

ポスターおよび口頭発表をおこなった学生会員を対象とした優秀発表賞の表彰を行いました。各学会から選出された複数の選考委員の評点に基づき選考し、以下の2名が受賞されました。

- ・荒井 菜穂美（千葉大学大学院）「環境健康分野における研究リソース把握に関する研究」
- ・柳本 有美（兵庫県立大学大学院）「自然の滝と人工の滝の音が人に与える心理的・生理的影響」

以上、2023年度の合同大会は無事に終了いたしました。大会開催にあたり、ご協力頂きました理事、実行委員の皆様、会員の皆様に改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。

4. 人間・植物関係学会、日本園芸療法学会 2024年合同大会のお知らせ

中西保太郎(適寿リハビリテーション病院)

この度、人間・植物関係学会、日本園芸療法学会 2024年合同大会の大会長を仰せつかりました中西保太郎と申します。

人間・植物関係学会、日本園芸療法学会、両学会の主要メンバーで準備会議を行い、合同大会実行委員会を設置して、開催に向け準備運営にあたることとなりました。実行委員についてはこれから5名程度を目標に参加協力を呼び掛けていく予定です。今現在、決まっていることは下記のとおりです。

大会長：中西保太郎（適寿リハビリテーション病院／日本園芸療法学会理事）

副大会長：札埜高志（兵庫県立大学大学院／人間・植物関係学会理事）

実行委員：菊川裕幸（神戸学院大学／人間・植物関係学会理事）

日程：第1候補日 2024年11月9日（土）、10日（日）

第2候補日 2024年10月26日（土）、27日（日）

会場：神戸学院大学ポートアイランド第1キャンパス

〒650-8586 神戸市中央区港島1-1-3

5. 第 18 回園芸療法士認定試験の実施について

資格審査委員長

◇試験日および実施場所

日時：2024 年 2 月 18 日（日）

午前：一次試験（筆記試験）

午後：二次試験（面接試験）

会場：名古屋駅周辺

詳細は受験者へメールにてお知らせします。

◇願書受付期間

2023 年 12 月 1 日（金）～2024 年 1 月 9 日（火）必着

◇受験申込について

出願についての提出書類や出願方法の詳細は、日本園芸療法学会ホームページの「園芸療法士になるには」> 認定試験の概要」をご覧ください。

◇願書郵送先

〒399-0212 長野県諏訪郡富士見町立沢 2122-1 H&L プランテーション

日本園芸療法学会資格審査事務局 担当 内田 宛

◇受験料

10,000 円（振込先は願書受理後、受験者にメールにてお知らせいたします。）

◇問合せ先

日本園芸療法学会（あゆみ）事務局内 資格審査委員長 宛

E-mail : office@jht-assc.jp （注）原則として、電話での対応はいたしません。

◇出願後

- 書類審査の可否については願書確認後、資格審査事務局よりメールで通知いたします。受験資格に満たない場合は書類一式をお返しいたします。
- 受験料は 1. のメール到着後 1 週間以内にメールに記載された振込先へお振込みいただきますようお願いいたします。

事務局からのお願い

【所属先・住所等の変更について】

引っ越しや転勤などで所属先・自宅住所に変更が生じた場合、特に、2024 年 3 月で卒業される学生会員の皆様は、新所属先または新住所について、必ず事務局（office@jht-assc.jp）までご連絡願います。

【年会費や投稿料の振込みについて】

年会費口座、大会口座、資格審査口座は、すべて別口座です。入金確認後に各種事務作業を行いますので、振込みの際にはお間違えにならないように、お願いします。入金確認ができない場合、事務作業が遅滞しますので、ご留意願います。また、論文投稿料も誤振込が増えております。投稿前に必ずホームページまたは最新の学会誌で投稿料をご確認のうえ、振込用紙には投稿種別と金額内訳を明記ください。